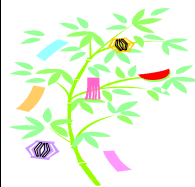


長小だより

七月



室内で過ごすのもよいものです

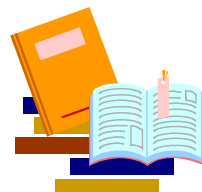
本格的な梅雨の時期を迎えましたが、真夏を思わせる天気もあり、プールからは子どもたちの元気な声が聞こえています。早いもので、1学期も7月の3週間を残すだけになりました。1学期のまとめをきちんと行い、気持ちよく夏休みを迎えたいものです。

さて、梅雨明けまでにはまだ時間があります。晴れていてもあまりに気温が高くて外で遊べないこともあります。そんな時のために、室内での上手な過ごし方について朝会で子どもたちに、次のような話しをしました。

〈読書をしましょう〉

読書のよい点を紹介します。

- ① 知らなかったこと、いい加減に覚えていたことについて、きちんと知ることができるようになります。
(説明文 図鑑 など) ⇒ 知識が増える。勉強に役立つ。
- ② 本の中の世界を心の中で体験できます。心の中で旅行ができます。不思議な世界を体験できます。
(物語 小説など) ⇒ 想像力が向上する。発想が豊かになる。
- ③ 偉人と呼ばれる人やすばらしい活躍をした人の考えにふれることができます。
(伝記) ⇒ 自分の感じ方、考え方に変化があらわれる。
- ④ たくさんの言葉や言い方が身につきます。
⇒ 話し方や説明が上手になる。
- ⑤ 文章の書き方、まとめ方が身についています。
⇒ 文章を書くことや作文が上手になる。



以上5つの良い点をあげましたが、まとめると、読書することで「脳が活発に動きます。」「頭のよい運動になります。」ということです。読書は頭の栄養です。

〈頭を使うゲームや遊びをしましょう〉

ゲーム機で遊ぶのではなく、頭を使うゲームや遊びがたくさんあります。

- ① 囲碁、将棋、オセロなど
⇒ 相手の考えを読む、自分の一手をルールに基づいて組み立てることで、思考力や洞察力が大きいに刺激されます。脳の活動が活発になると期待されます。
- ② トランプ、ウノなど
⇒ 友だちと会話しながら、相手の出方を予想して行うことで、コミュニケーション能力の向上、相手の気持ちを推し量る心の成長などが期待できます。
- ③ あやとり、折り紙など
⇒ やり方を考えながら、手先や指先をたくさん使うことで、手先の訓練に役立つこと、脳の活動が活発になることなどが期待できます。



工夫すれば、室内でも十分に楽しむことができます。雨の日は、室内で友だちと会話しながら、頭の体操をしっかりして過ごしましょう。
【 文責 校長 村上圭三 】

引き取り訓練 ご協力 ありがとうございました！

6月11日(月)に実施しました引き取り訓練では、皆様のご協力のおかげで無事に終了できました。ありがとうございました。

昨年度の反省から、自動車の動線を考えましたが、今年度は自動車を迎えに来る方が多く、出口付近で混雑しました。

大阪北部地震は、登校中に起こりました。学校へ登校するか、それとも引き返すか、判断に迷う時間でした。災害はいつ起こるか分かりません。ご家庭でも、様々な場面を想定して、話し合ってみてください。



あいさつ運動



25日(月)から、PTAの方による、あいさつ運動・見守り登校が始まっています。初日、子どもたちはいつもよりしっかりと分団登校してきました。ご協力、ありがとうございます。

教育相談を行いました

6月6日～23日にかけて、教育相談を行いました。朝の会の時間帯を活用して、担任が児童一人一人と個別に面談することができました。

今後の学校生活、学習活動を順調に進めていくうえで、貴重な機会となりました。